



8月1日に富山県総合防災訓練が開催されました。この訓練は県、市町村が国の機関、地元の関連団体とともに連携をとりながら、大規模地震等の各種災害を想定した実践的かつ広域的な災害応急活動等の防災訓練を実施するものです。

立山砂防事務所からは、土石流体感3Dシアター体験、土砂災害の模型展示、土砂災害に関わるパネル展示を行いました。今回の体験・展示で、土石流の恐ろしさを学んでいただくと共に、地元地域の「どこ」が危険なのか「いつ」リスクが高まるのか「どうやって」逃げるのかを家族、町内会等で確認する事の必要性を認識していただきました。

開催日時：令和3年8月1日(日) 8:30~12:00

場所：滑川市(2会場)、魚津市(6会場)、上市町(1会場)、舟橋村(1会場)
滑川市総合体育センター会場(第1会場)で実施

災害想定：①風水害

県東部の滑川市、魚津市、上市町及び舟橋村において局地的な豪雨が
発生し、大雨・洪水警報及び土砂災害警報情報が発表された

②地震・津波

魚津断層帯を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生し、富山湾岸部
では海底活断層の活動による津波のおそれがある

このため、建物倒壊、火災、ライフライン施設の被害等が発生、多数の負
傷者、道路の寸断による混雑などが確認されている

訓練内容：滑川市現地災害対策本部設置・運営訓練

(現地訓練) 富山県関係機関等合同調整所訓練

災害ボランティアセンター設置・運営訓練

リエゾン実動訓練 / 臨時災害放送局の開設訓練

アマチュア無線通信確保訓練 / 情報収集伝達訓練(バイク隊)

臨時調剤所の設置 / 緊急医薬品の搬送 / 災害時の緊急応急処置

土嚢積み工法訓練 / **土石流体験** / 非常食配布 / 地震体験

電力確保訓練 / 防災敷材の点検 / 避難所開設・運営訓練 など

土石流体感3Dシアター



土石流体感3Dシアターに並ぶ参加者



約70名が体験!

上映前に検温・消毒を行うなど
感染症対策に配慮して実施しました。

土砂災害模型展示



模型を使った土石流・地すべり・がけ崩れの解
説に、皆さん真剣に耳を傾けられていました。

土砂災害模型実演



パネル展示



土砂災害模型の展示